

のとじま臨海公園水族館 ジンベエザメ館 青の世界



所在地：石川県七尾市能登島町15-40
 建築面積：約750㎡
 延床面積：約1,050㎡
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、2階建
 設計：建築/サンキコンサルタンツ(株)
 設備/㈱ムラシマ事務所
 施工：建築/ハザマ・小倉・昭和JV
 電気/北陸電設・藤本JV
 オープン：平成22年8月20日

S53

能登半島周辺に棲む魚を中心に数多くの飼育・展示をしている「のとじま水族館」内に、新たに「ジンベエザメ館 青の世界」を開設。水槽にはHIDの光源により太陽光が海中に降り注ぐ様を演出し、観客通路はLED照明で海中と一体となった青の世界を演出。

神秘的な青の世界を演出した、魅力的なジンベエザメ展示の大水槽

能登半島近海に回遊する魚を中心に約500種、約4万点の生きものを飼育・展示し、石川県の海の豊かさとそうした生きものがもつ多くの貴重な情報を提供している「のとじま水族館」。人気のイルカ・アシカのショーをはじめ、ペンギンのお散歩、それに海の生きものに触ったり、餌やりの体験ができるなど、生きものとのふれあいができる参加型水族館となっています。

平成22年8月には待望の「ジンベエザメ館 青の世界」を開設。神秘的な青の世界を演出した水槽(水量約1,600トン、水深約6.5m)内をゆっくりと泳ぐジンベエザメを間近に見ることができ、多くの来館者を魅了しています。

ジンベエザメが主役の興奮と感動を与える青い世界を表現した照明計画

水槽の照明は、水槽の水面上約2mの位置に400Wカラーライト投射器ルーバー付(20台)とMF250W投射器(6台)を駆使して、底に行くほど青さを深めて自然の海に近い遠近感のある青い世界を演出、その海中をゆっくりと泳ぐジンベエザメを主役にして魅力的に浮か上がる工夫をこらしています。この水槽内を様々な角度から見られるように、観賞通路(幅員約4m)が上部から下部へ回廊式で設けられています。

通路照明には小電力で低CO₂排出量のLEDダウンライト900シリーズ(調光形、消費電力13.9W、電球色)を採用し(器具取付高さ2.4m)、調光で低い照度にして水槽ガラスからの青い世界の透過光を損なうことなく、またガラスへの映り込みもなく、海中のイメージを創出しながら雄大に泳ぐジンベエザメの迫力と感動を提供しています。

また、観賞通路の壁面下部(床下30cm)には器具の存在を感じさせないシンプルなデザインのLEDフットライト(消費電力1.6W、昼白色)が設置されており、安心のあかりで足元をサポートしています。



中2階の位置の視点場(観賞・観察場)から水槽内を望む。天井にはLEDダウンライト、壁面下部にはLEDフットライトを設置



円形状の水槽ガラス窓から水槽内を望める視点場(観賞・観察場)のLED照明



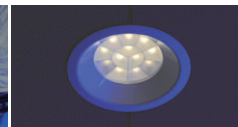
比較的広いスペースの1階視点場(観賞・観察場、水深約6mの位置)のLED照明



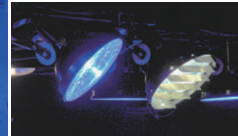
水槽上部海面上約2mの位置にHID投射器(ブルーと白色の光色)を配置



水槽内をゆったりと泳ぐジンベエザメ



視点場(観賞・観察場)照明のLEDダウンライト



水槽照明用のHID投射器

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
ジンベエザメ館	LEDダウンライト	LEDD-70007ML-LD1	64	LED 消費電力 13.9W
視点場(観賞・観察場)用照明	LEDフットライト	LEDF-01008W(K)-LS1	21	LED 消費電力 1.6W
水槽用照明	HID投射器	HT-4265X(K)	20	400WカラーHIDランプ
		HT-4265M(K)	6	250Wメタルハライドランプ